



**ワクワク！ドキドキ！小学校！！**

僕たち、私たち、1年生になるんだよ。  
いっぱいのお友達、楽しいことを見つけるんだ。

**「みつけたよ たからもの」**

星のようにキラキラ輝く小学校生活が目にかんでくる  
絵を描いてくれたのは、埴田の松下恭子さんです。

おめでとう!!  
みなべ町の新1年生たち  
145人です。





みなべ町の魚です！みなべの漁港へ揚がるピチピチとれとれのウルメイワシ

(昨年の南高梅ナイターで、阪神・浜中選手らに梅干をプレゼント)



スバットとUMEで直球勝負  
今年も、4月20日(金)と21日(土)、甲子園球場で、「紀州みなべの南高梅ナイター」と銘打った阪神 巨人戦が行われます。

平成19年第1回議会定例会(3月議会)が、3月7日(水)から20日(火)まで14日間の会期で開催されました。定例会の冒頭、山田五良町長が平成19年度所信表明を述べました。その内容(要旨)を紹介します。



**みなべの梅干を食べて元気になる！**  
昨年、みなべ町うめ21研究センターが和医大の研究グループとの共同研究により、みなべの梅干には生活習慣病を未然に防ぐ6大パワーがあることを医学的に解明し、パンフレットにまとめて各家庭へお届けしました。

国の厳しい対地方政策と、限られた財政のもと

# 重点施策を計画的・効果的に執行します

平成19年度所信表明(要旨) **みなべ町長 山田五良**

新町が発足してから、はや3年目半ばとなり、当初予算も3回目の編成となりました。私が公約した20項目とその細目(マニフェスト)について自分なりに検証してみますと、完全とは言えないまでもほぼ履行、成果が見えてきているなど思っています。今年度はさらに効果が目に見えるような予算編成に心がけました。  
一方、国政における対地方政策は予想以上に厳しいものがあります。その中でも町行政は町民のニーズに応えきれないジレンマに直面することがあり、その点は大変申し訳ないと感じています。いずれに致しましても、わが町にとって、農林水産商工の産業振興、教育・文化・福祉の総合的推進が至上の政策であります。限られた財源の中で重点施策を計画的・効果的に執行していかねばならないと考えます。また、合併の基本であります「融和一体化」は一層堅固なものにしていかねばなりません。

## 梅を中心に産業(農林水産商工)のより振興を

医学的効能をよりPRし、UMEを世界共通語にして知名度アップ  
**梅の需要拡大に一層努力します**  
梅干・青梅の価格下落は、農業収入減、購買力の低下、設備投資の減退、消費の緊縮、税収減等々、町内経済

層PRし、そして「UME」を世界共通語として、幅広く知名度を高めることに努めます。  
**梅産地・中国へ現地調査に**  
現在、海外の梅産地、中国から国内の梅干消費量の約50〜60%を輸入しています。われわれ日本の産地として、中国の産地の現状を实地に視ておく必要があると思われることから、町議会梅の里まちづくり政策調査特別委員会、町長、職員による現地調査を計画しています。ちなみに平成10年、南部川村議会と私(当時村長)が中国の産地を視察しました。その結果、現地の粗悪原料、非衛生加工実態を反面教師に、良質のいわゆる「いい梅干」作りへの取り組みをより高めました。また、外国産とみなべ産の品質差を明確にする必要があることから、原料・原産地表示の義務法制化に取り組んできた経緯があります。  
**樹勢回復対策、改植更新対策も**  
さらに梅振興事業としては、樹勢回復対策、改植更新対策、西本庄の農業用水施設建設、梅干乾燥ハウスの建設(事業主体はJAみなべいなみ)、山村振興などを実施します。

**梅加工排水の2次処理を検討中**  
梅加工に伴う排水の処理については、各加工業者自身の企業責任で解決していくべきものと考えますが、各加工業者は1次処理を行い、2次処理を公共施設でできないかどうかを調査研究中です。  
**平野部の用排水路改良補修事業**  
新たに農地、水、環境保全向上施策として、中山間対策事業の対象外である平野部の用排水路改良補修事業を取り入れていきます。  
**南紀用水事業負担金、来年度から半減**  
南紀用水事業負担金は、国営事業分(ダム、幹線水路)のダム建設・特別会計分の借入金償還が本年度で終了します。来年度(20年度)からは同一一般会計分だけの償還になりますので、負担金額が半減します。

**水産業** **みなべの魚の知名度アップに**  
漁港改修、持続的漁業生産環境増養殖場造成(築磯)、漁村再生、津波危機管理対策などを講じます。  
また、みなべで獲れた魚の知名度をよりアップすることに努め、販売を促進したいと考えます。  
**林業** **作業道整備や植林撫育を進めます。**  
森林整備地域活動支援事業として、作業道の整備や植林撫育を進めていきたいと考えます。また、国産材の利用促進による林業振興と、町有林の管理育成によって町財産の造成にも取り組んでまいります。  
備長炭は根強い需要に支えられていますが、町の特産物として引き続き

備長炭は根強い需要に支えられていますが、町の特産物として引き続き

済に多大の影響を及ぼしています。この打開が最大の課題であるの言うまでもありません。  
もちろん、過去の好況期にも斯くあることを念頭に置きながら、消費拡大、知名度高揚、品質向上などに取り組んできています。しかし、今後は対外国産地、対国内産地との産地間競争がさらに激化すると予測されますので、引き続き生き残り賭けた努力が必要となってきます。  
幸い国が国産の農林水産物を輸出する政策を打ち出していることから、梅製品も海外に向けて需要拡大を図り、また国内においても消費層、特に若齢層への拡大を目指さなければなりませんと考えます。  
需要拡大の方法の一つとして、和歌山医科大学と協力して解き明かしたみなべの梅の医学的効能をより一

き支援していきます。  
**商工業** **山積する課題解消のため、**  
き得る限りの支援をします  
地域経済の冷え込みと大型店の出現で小売業はますます苦境に立たされています。建設業界も国全体の公共事業の削減、民間需要の減少による影響が大きくなってきています。梅加工販売業が抱えている諸問題など、商工業全般にわたって課題が山積みしています。  
これらの課題を少しでも解消し、商工業振興のため、直接、間接、でき得る限りの支援を行っていきます。なお、町内の公共事業、物品調達もできる限り地元発注に努め、町内経済の浮上にくらかなりとも寄与したいと思えます。

**観光** **町の観光資源を最大限に活用し、**  
物産販売に連動します  
海・山・花・文化財・温泉・宿泊・飲食など、町の資源を最大限に活用し、物産販売とも連動することによって、観光みなべを売り出していきます。

幸い本町の農・林・水産・商工業はいずれも根強い底力を持っていますので、この苦境に屈することなく前進できると確信しています。もちろん町行政においても産業振興を主幹柱として、各施策を講じます。

(次ページへ続く)

### 和医大生が「みなへの元気のもと」と現地実習

3月3日(土)、4日(日)、和歌山医科大生20人が現地実習に訪れ、山田町長の「町民の健康を守るのは行政の大きな仕事」、地域の方々の「家族仲良く笑って過ごすのが一番」という話に聞きいっていました。



### 地震に強い校舎になります！ 建築工事中の南部小学校新校舎



### 百年後はきつと森になってるよ

2月4日(日)、子どもたちも参加して約300人が三里峰へ1200本の広葉樹を植えました。



### 西原委員長が障がい者基本計画障がい福祉計画案を町長に答申

3月20日(火)、町障がい者基本計画・障がい福祉計画案を、同計画策定委員長・西原勲さん(山内)が山田町長に答申しました。町長は「すばらしい案を作っていたいただきありがとうございます」とお礼を述べました。



## 教育

### 南小校舎建築は本年度完成

南部小学校校舎建築事業は、本年度内に完成させる方針で取り組んでいます。それ以後の校舎の取り壊しや構内整備も引き続き進め、全体の早期完成を目指したいと考えます。

なお、南部小・中学校給食に関しては、先に行われた児童生徒と保護者へのアンケート調査によると、私としては意外性の高い結果が出ているようでありますので、もう少し気運の醸成を要するのではないかと感じています。

### 清小の複式学級を町費で解消

本年度、清川小学校で児童数減少のため2年生と3年生が複式学級になると予想されます。しかし、児童数減少、即複式学級実施というのは本町の小学校教育上好ましいことではありませんので、町費単独支弁講師を当てることにより、複式学級を解消し教育効果の向上に資したいと考えます。

### 岩小改築へ検討委員会設置

岩代小学校校舎改築については、全般にわたって問題がありますので、この際、校区の区民と有識者による検討委員会(仮称)を設置し、建築に向けての検討から着手しようと考えています。なお、地元から要望が出されています。

## 福祉・健康

### 地域福祉計画の立て直しを

近年、国の福祉施策の変動が激しく、町の福祉行政への反映も大きいものがあります。

わけても高齢者福祉は、高齢者世代の増加が見込まれるところから、例えば、福祉施設への入所から在宅介護にできるだけ移行させるなど、従来からの福祉施策のあり方を見直していかなければならないようになっていっています。本年度中に地域福祉計画を立て直し、地域全体で福祉を考える気運をより高めたいと考えています。

### 長寿祝い金の支給年齢繰り下げへ

町単独の長寿祝い金(年1回5000円)は、合併後、80歳以上の方に支給されています。しかし、今後の高齢者人口の増加と町財政を考えると、支給年齢を年次的に繰り下げたの支給をお願いしたいと考えています。

本年度は今まで通りとしますが、来年度以降は1歳ずつ繰り下げて、10年後には85歳からの支給になるよう、経過措置をとりながら調整していきたいと考えます。

### JR南部駅の美化整備

JR南部駅は高速道みなべインターと共に、みなべ町の玄関です。

この美化整備のため、本年度は跨線橋の化粧直し・プラットホームのバリアフリー化・花壇作りを進めます。それと共に、今後、駐車場・駐輪場の整備や風紀治安・防犯対策を講じ、JR西日本と協議しながら、明るく安全で美しい玄関づくりを進めていく予定です。

### 着々と三里峰・百年の森事業

三里峰・百年の森事業は、教育面・情操面での作用も考慮し児童生徒にも参加してもらうことで、自然環境の再生に取り組んでいきます。

また、新規に森林づくり事業実施を予定している県とも協議しながら進めていきたいと考えています。土石流防止のための砂防事業導入についても県・国と協議を進めています。

### コミバス、4月1日から本格運行

コミュニティバスは本年度4月1日から本格運行に向けて準備を進めてきました。料金は1乗車300円となりますが、町民の生活に利便性を提供することによって、合併の効果を実感していただけたと思います。

### 進むケイタイの通話可能化

ケイタイ(携帯電話)の全町域通話可能化に取り組んでいます。但川・六十川方面は本年6月から供用開始

### 糖尿病の予防・治療・療養対策

近年、生活習慣病の一つである糖尿病患者が多発傾向にあります。脳卒中や心臓病などの原因になることもある糖尿病は万病の元ともいわれ、その予防・治療・療養対策が必要となつてきています。そのため保健師の役割がますます重要になることから、現有保健師の中でその業務に専念できるような体制づくりを検討しなければならぬと考えます。

### 基金を取り崩して国保税を据え置き

国民健康保険税については、年々その税率(税額)が上がっていることから対象世帯に負担をかけていると思われる。そのため、少しでも負担の軽減を図るべく、国保財政調整基金を取り崩すことで国保税に充当し、税負担の上昇を抑えます。差し当たり本年度で実施し、基金の状況によつては来年度も実施できればと考えています。

### 時代に対応する介護保険へ

介護保険は創設以来7年が経過し、ほぼ定着しつつあると思われ。しかし、その運営にはまだ諸問題があります。昨年4月から新予防給付と地域支援事業・予防重視型システムへの転換が図られているなど、医

の予定です。東・西岩代地区の不通箇所部分は、平成20年夏から供用開始予定を進めていきます。

### 公共下水・農集排施設の連携が課題

公共下水道事業は、平成19年度分を実施すれば全体計画の60%を超す進捗率となります。事業の効率化のため、公共下水道施設と農集集落排水施設の連携のあり方を検討中ですが、各所管大臣(公共下水は国土交通大臣・農集排は農林水産大臣)の承認が必要のため、今後の課題として、実現に向けて取り組んでいきます。

### 上水道・簡易上水道料金を調整

上水道と簡易上水道の施設の統合は難しい面があり、当分現状のまま運営します。両水道の料金については、合併協議の中で「新町において調整する」となっています。このため、料金設定は大筋において似通った額になるよう、調整したいと考えます。

### 町内各道路の整備

旧町村間交流道路・新殿開南部川線新橋架設工事は、左岸橋台と橋脚の施工を進めます。なお、この橋名は町民から公募したいと考えています。

幹線道路整備事業は、町道・名の内線、同滝線、高速道路関連道路、JR南部駅前広場取り合わせ道路、農道小倉谷線、林道東神野川、木の川線をそれぞれ推進します。

(次ページへ続く)

**消防団が林野火災に備えて訓練**  
3月11日(日)、清川で、第7分団員全員(37人)と日高広域消防所員らが参加して林野火災防御訓練が行われました。



**第1回防災会議を開催**

2月21日(水)、山田町長を会長として第1回みなべ町防災会議が開かれました。防災会議は地域防災計画を作成し、災害時には情報収集を行います。



国道424号線南部川谷工区、西本庄歩道工事、フルーツライン農道も引き続き進めます。

県道は、上富田南部線をはじめ各線とも継続分は引き続き推進します。

千鹿浦漁村再生道路は調査に入ります。新町浜端(しんまちはまばた)線は用地物件の買収などから着手を予定しています。

岩代漁港整備事業進入道路はJR線路の踏切の問題がありますので、JRの了解を得るべく取り組みます。

**防災対策**

防災対策については、今年2月、有識者によるみなべ町防災会議を設置しました。この防災会議で作成される地域防災計画(今年9月策定予定)に基づいて、有事に備えます。

津波対策としては、南部漁港・岩代漁港・大目津漁港の防潮堤の整備や小河川の堤防嵩上げ工事、陸開整備

(防潮堤の切れ目へのゲート取り付け)などを行います。堺地区の避難路の設置事業は県と協議中であり、見通しがつき次第、施工する予定です。

町内海岸線(約17キロ)への津波対策については、計画的に順次実施中です。そのうち山内地区は、地震時の津波、台風時の高潮、大雨時の洪水、高潮と洪水の複合という4

点対策が必要であり、しかも大規模事業となるところから、県・国とも十分協議を重ねます。4点一挙に実施は無理としても、可能なところから実施できるよう努めていきます。

**町行政の機構改革**

現在の町行政執行態勢は、合併時の過渡期に対応した組織となっております。合併3年目を迎えた本年度、現況に即応し、将来にわたっても機能する態勢に見直すべく、職員による検討委員会の結果に基づいて機構改革案を作成しました。その条例改正案を今議会に提出しています(12ページをご覧ください)。

**財政計画の見直し**

合併時に作成した財政計画は、その後、町内経済の落ち込みによる税収減、地方交付税をはじめとする国・県支出金の削減、公債比率算定基準の変更、税源移譲など大きな変化があったことから、この際、現況に合った計画に見直さなければならぬ事態となりました。

また、それに伴って、新まちづくり事業への影響も大きく、止むを得ず事業の分割繰り下げ実施などの方法をとることにしました。

**公共事業の発注**

近年とかく問題となっている公共事業の入札契約についての官製談合は論外なことであります。しかし、残念なこと世の中にはあらゆる種類の空気が飛び交っています。知らず知らずの間に吸い込んで汚染されてしまうことがなきにしもあらずと思ふところから、「李下に冠を正さず」の教訓を忘れることなく、厳正透明なる執務に心がけなければならないと考えます。

また、全国的に業者間で談合が行われているとの報道に接することもあります。それを防止する施策も必要であると思いますが、第一そのような施策そのものの必要性に疑問を感じます。要は、業者に、公共事業という性格を深く認識の上、法令遵守と企業倫理の確立に努めてもらわなければならないことだと考えます。

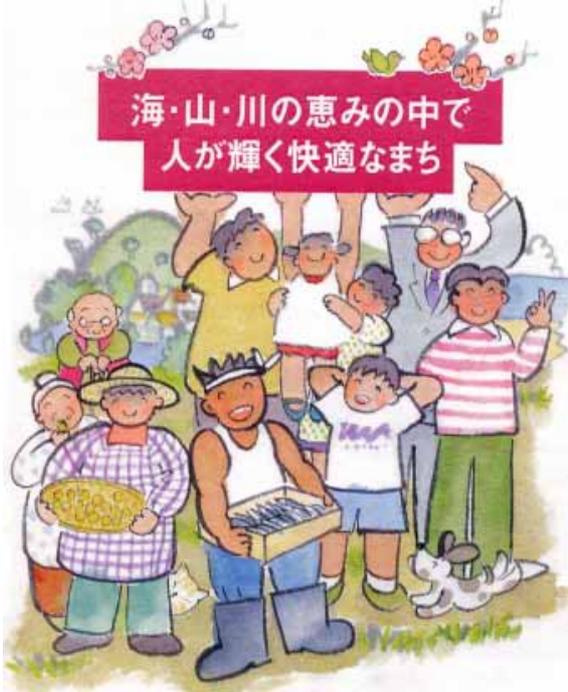
**長期総合計画に沿って**

町議会で基本構想を審議していただいて策定する「みなべ町長期総合計画」の主旨に沿い、これからも、快適・誇り・安心・協働・活力のあるまちづくりに精励します。町民の皆さんのご協力をお願いして所信表明を終わります。

# できました!

町民の 町民による 町民のための

## みなべ町長期総合計画



町は、大きな時代の流れに対応し、そして地域資源と人材を生かして、町民みんなの知恵と行動によるまちづくりを進めるための指針として、「みなべ町長期総合計画」を策定しました。

策定までの道のりは次の通りです。

### ① 住民会議

「まちづくり案を町長に提言」

「町民のための計画なのだから、町民自身の手でつくろう」。計画の基本構想の元となるまちづくり案をまとめたのは、住所も年齢も職業もばらばらの24人の町民で構成した住民会

議(尾崎剛通会長)です。

住民会議は平成17年12月に発足し、半年かけて理想のまちづくり案をまとめ、山田町長に提言しました。

### ② 審議会

「計画案を作成し町長に答申」

それを受け、町長は長期総合計画案の作成を、これも町民を主体に構成された長期総合計画審議会(植田英明会長)へ諮問しました。審議会は住民会議の提言をもとに計画案を作成し、平成18年12月、町長に答申しました。

なお、答申に先立って、町は計画案の内容についてパブリックコメ



住民会議の会長を務めた  
尾崎剛通さん(西岩代)

### 計画実現に向け大事なのは 「町民でできることは町民で」

住民会議では、「町(行政)にしかできないことは町がするが、町民でできることは町民です」ということを基本にして話し合った。それが計画を実現していくために一番大事なことであり、本当の協働ではないかと思う。そして、町も町民に甘えてはいけないと思う。旧態の行政手法に留まることなく、自らにより厳しく、改善すべきは改善しながら、町民のために計画の実現に向けて努力していってほしい。

ント(広く町民に意見を求める)を実施し、2人の方から5件の意見が寄せられました。

### ③ 議会「計画策定を可決」

答申された計画案の基本構想は、平成18年12月、町民の代表である町議会へ上程されました。議会では梅の里まちづくり政策調査特別委員会で審議を重ね、19年第1回定例会で可決。ここに、町民の 町民による町民のための みなべ町長期総合計画が完成しました。

この長期総合計画を着実に実現していくためには、町民の皆さんと町行政の協働、お互いに理解し合いな

がら共に力を合わせて努力することが何より大切になります。どうぞよろしくお願ひします。

計画の期間

平成19年度～28年度の10年間。

但し、社会経済状況の大きな変動に対して柔軟に対応し、見直しを行うこともあります。

計画に定めた町の将来像

海・山・川の恵みの中で人が輝く快適なまち

将来像を実現するための政策

み・緑豊かで快適なまち

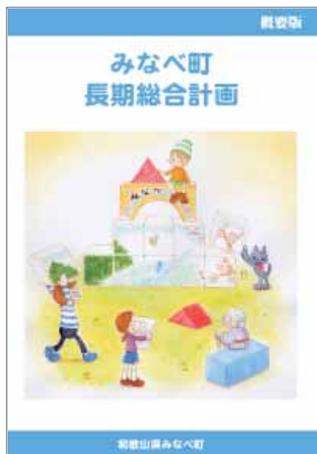
な・永く住みたい魅力あるまち

べ・便利・安心・安全なまち

ちよ・町民参画と官民協働の

まち

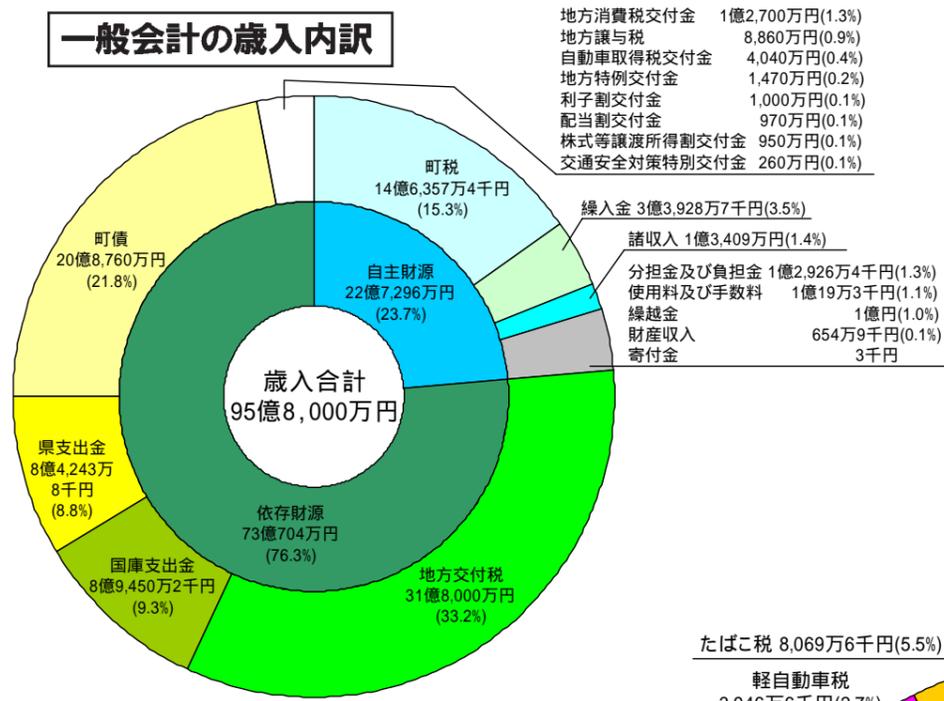
う・うめ日本一の元気なまち



基本構想を中心に紹介する長期総合計画・概要版を、広報5月号などと一緒にお届けする予定です。ぜひご覧ください。なお、概要版の表紙の絵は、この広報4月号の表紙と同じく、松下恭子さんが描いてくれました。

長期総合計画に関するお問い合わせは役場企画管財課(72-2142)へ。

**一般会計の歳入内訳**



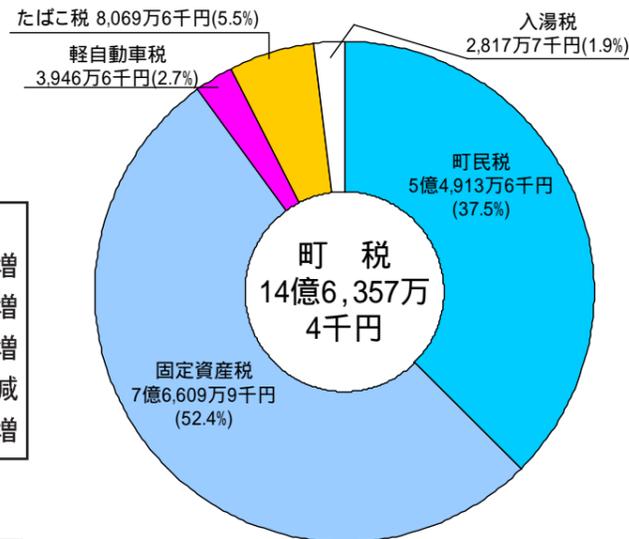
**18年度当初予算との比較**

**自主財源 ▲1,813万円減**  
 町税 6,324万3千円増  
 繰入金 ▲1億1,101万円減  
 諸収入 395万5千円増  
 その他 2,568万2千円増  
**依存財源 6億313万円増**  
 地方交付税 5,000万円増  
 町債 2億4,490万円増  
 国庫支出金 4億3,563万3千円増  
 県支出金 ▲1,750万3千円減  
 その他 ▲1億990万円減

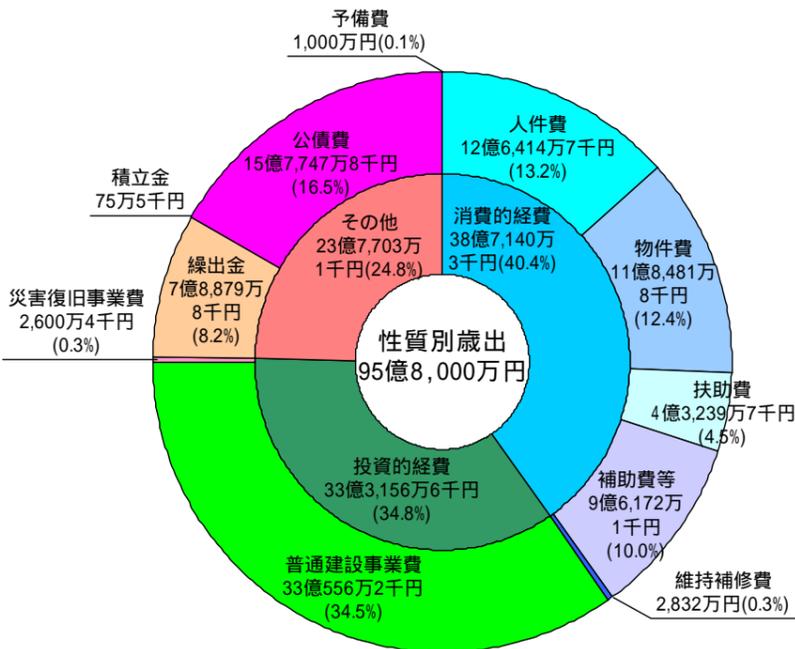
**町税の内訳**

**18年度当初予算との比較**

町民税 4,329万7千円増  
 固定資産税 2,053万2千円増  
 軽自動車税 91万9千円増  
 たばこ税 ▲214万6千円減  
 入湯税 64万1千円増



**一般会計の歳出内訳 (目的別歳出は10ページへ)**



**性質別歳出の18年度当初予算との比較**

**消費的経費 3,828万8千円増**  
 ◎人件費 1,138万5千円増 / ◎物件費 2,993万6千円増 / ◎扶助費 2,949万1千円増 / ◎補助費 ▲3,227万1千円減 / ◎維持補修費 ▲25万3千円減  
**投資的経費 7億315万7千円増**  
 ◎普通建設事業費 6億7,715万7千円増 / ◎災害復旧事業費 2,600万円増  
**その他 ▲1億5,644万5千円減**  
 ◎繰出金 (国民健康保険事業など特別会計) 5,097万9千円増 / ◎積立金 ▲1億3,588万円減 / ◎公債費 ▲7,154万4千円減 / ◎予備費 増減なし

**平成19年度当初予算額**

**150億3,413万8千円**

**一般会計 95億8,000万円**

**8特別会計 54億5,413万8千円**

平成19年第1回議会定例会(3月議会)で可決された平成19年度の一般会計と8特別会計、上水道事業会計の当初予算についてお知らせします。本年度も、さらなる合併効果を具体化するため、厳しい財政状況の中、国の補助制度の有効利用、事業を分割して先延ばしするなどの工夫をして、積極予算の編成に努めました。本年度の一般会計の予算は、昨年度より5億8,500万円増えて95億8,000万円、8特別会計の合計は6億2,708万1千円増えています。8千円を計上しています。

歳入には、町税をはじめ、国や県から交付される地方交付税・国庫支出金、県支出金、また町債と呼ばれる借入金などがあります。3ページのグラフの通り、内訳で最も多いのが地方交付税で23.7%、町税は約14億6,000万円で15.3%です。自主財源は約22億7,000万円、国や県からの補助金や町債などの依存財源は約73億円で歳入全体の76.3%を占めています。歳出では、人件費や物件費、扶助費など消費的経費が約38億7,000万円で40.4%を占め、普通建設事業費などの投資的経費は約33億3,000万円で34.5%を占めています。また本年度は、コミュニティバスの本格運行開始、JR南部駅のバリアフリー化、南部小学校新校舎の完成、大目津漁港の津波対策、ごみ最終処分場工事などの事業が盛り込まれています(くわしくは10ページ)。

さらなる  
合併効果の具体化へ  
平成19年度  
**当初予算**

南部小学校2号館。現在、建設中の新校舎が完成すると取り壊されます。

**平成19年度 みなべ町当初予算総括表**

一般会計・8特別会計 (は減額・率) (増減率は、比較÷平成18年度当初予算額×100)

会計名	平成19年度	平成18年度	比較	増減率
一般会計	95億8,000万円	89億9,500万円	5億8,500万円	6.5%
特別会計	54億5,413万8千円	48億2,705万7千円	6億2,708万1千円	13.0%
国民健康保険事業	19億1,685万6千円	16億3,052万円	2億8,633万6千円	17.6%
老人保健	12億6,639万6千円	12億3,747万6千円	2,892万円	2.3%
介護保険	9億6,539万6千円	9億3,066万6千円	3,473万円	3.7%
住宅新築資金等貸付事業	1,595万3千円	1,702万4千円	▲107万1千円	▲6.3%
鶴の湯	6,067万4千円	5,739万4千円	328万円	5.7%
農業集落排水事業	2億5,739万6千円	2億5,852万6千円	▲113万円	▲0.4%
公共下水道事業	7億3,390万1千円	6億141万2千円	1億2,488万9千円	20.3%
簡易水道事業	2億3,756万6千円	9,403万9千円	1億4,352万7千円	152.6%
合計	150億3,413万8千円	138億2,205万7千円	12億1,208万1千円	8.8%

上水道事業会計(企業会計)については、11ページをご覧ください。

## 各特別会計と水道事業会計の当初予算額の内訳



### ■国民健康保険事業

自営業や退職された方の医療費を給付するために使われます。

歳入	国民健康保険税	6億2,762万9千円
	国庫支出金	5億399万円
	療養給付費等交付金	1億6,060万4千円
	県支出金	1億2,766万4千円
	共同事業交付金	2億1,350万円
	一般会計から繰入金	1億7,615万5千円
	前年度繰越金、ほか	1億731万4千円
	<b>歳入合計</b>	<b>19億1,685万6千円</b>
歳出	保険給付費	11億4,545万9千円
	老人保健拠出金	3億2,989万9千円
	介護納付金	1億3,705万4千円
	共同事業拠出金	2億6,263万円
	保健事業費	1,446万4千円
	基金積立金	21万円
	その他支出	2,714万円
	<b>歳出合計</b>	<b>19億1,685万6千円</b>

### ■老人保健

75歳以上の方と65歳以上で一定の障がいのある方などの医療給付のために使われます。

歳入	支払基金交付金	6億6,565万1千円
	国庫支出金	3億9,823万円
	県支出金	9,942万8千円
	一般会計から繰入金	1億308万2千円
	前年度繰越金、ほか	5千円
	<b>歳入合計</b>	<b>12億6,639万6千円</b>
歳出	医療諸費	12億5,220万7千円
	その他支出	1,418万9千円
	<b>歳出合計</b>	<b>12億6,639万6千円</b>

### ■介護保険

高齢者などの介護保険サービスを行うために使われます。

歳入	介護保険料	1億5,595万4千円
	国庫支出金	2億2,230万円
	支払基金交付金	2億8,358万9千円
	県支出金	1億4,088万3千円
	一般会計から繰入金	1億3,960万円
	前年度繰越金、ほか	2,307万円
	<b>歳入合計</b>	<b>9億6,539万6千円</b>
歳出	保険給付費	9億773万9千円
	財政安定化基金拠出金	91万5千円
	基金積立金	3万円
	地域支援事業費	3,962万円
	その他支出	1,709万2千円
	<b>歳出合計</b>	<b>9億6,539万6千円</b>

町には、一般会計のほかに下記の特別会計と上水道事業会計(企業会計)があります。これらの会計は、国民健康保険事業なら国民健康保険税、水道事業なら水道料金と独自の収入があるため、一般会計から独立して事業を行っています。これらの会計も一般会計と同じく通年(1年)予算を計上しています。

### ■住宅新築資金等貸付事業

同和地区新築資金などの貸し付けのための会計で、現在は返済金を受け付けるのみです。

歳入	諸収入	1,186万1千円
	前年度繰越金	409万2千円
	<b>歳入合計</b>	<b>1,595万3千円</b>
歳出	公債費	1,595万3千円
	<b>歳出合計</b>	<b>1,595万3千円</b>

### ■鶴の湯

鶴の湯温泉の運営のために使われます。

歳入	事業収入	4,399万円
	一般会計から繰入金	1,528万1千円
	前年度繰越金、ほか	140万3千円
	<b>歳入合計</b>	<b>6,067万4千円</b>
歳出	鶴の湯事業費	6,067万4千円
	<b>歳出合計</b>	<b>6,067万4千円</b>

水道事業 安全で安定した水を供給するために使われます。

### 上水道事業

	収益的	資本的
収入	営業収益 1億5,972万2千円 その他の収益 154万2千円 <b>収入合計 1億6,126万4千円</b>	負担金 5,270万7千円 <b>収入合計 5,270万7千円</b>
支出	営業費用 1億3,616万6千円 その他の費用 750万5千円 <b>支出合計 1億4,367万1千円</b>	建設改良費 1億3,718万7千円 その他の支出 596万6千円 <b>支出合計 1億4,315万3千円</b>

営業収益は水道料金などです。



### 農業集落排水事業

農業集落排水事業の整備、施設の維持管理のために使われます。

歳入	分担金及び負担金	8万1千円
	使用料及び手数料	4,969万6千円
	一般会計から繰入金	2億661万6千円
	前年度繰越金、ほか	100万3千円
	<b>歳入合計</b>	<b>2億5,739万6千円</b>
歳出	農業集落排水事業費	9,336万9千円
	公債費	1億6,352万7千円
	予備費	50万円
	<b>歳出合計</b>	<b>2億5,739万6千円</b>

### 簡易水道事業

歳入	分担金及び負担金	2,298万8千円
	使用料及び手数料	7,844万円
	一般会計から繰入金	932万2千円
	町債	1億2,000万円
	前年度繰越金、ほか	681万6千円
	<b>歳入合計</b>	<b>2億3,756万6千円</b>
歳出	衛生費	2億685万4千円
	公債費	2,971万2千円
	予備費	100万円
	<b>歳出合計</b>	<b>2億3,756万6千円</b>

## ■一般会計歳出の主な事業と予算額



岩代小学校舎  
校舎改築計画の検討へ



JR 南部駅プラットフォーム  
バリアフリー化へ

目的別歳出の18年度当初予算との比較

◎議会費 ▲324万2千円減/◎総務費 ▲1億297万9千円減/  
◎民生費 4,114万6千円増/◎衛生費 2億2,294万8千円増/  
◎農林水産業費 ▲1億484万6千円減/◎商工費 ▲109万6千円減/  
◎土木費 3億4,308万3千円増/◎消防費 ▲972万6千円減/◎教育費 2億4,525万6千円増/◎災害復旧費 2,600万円増/  
◎公債費 7,154万4千円増/◎予備費 増減なし

■議会費 8,377万8千円(0.9%)

■総務費 7億9,446万3千円(8.3%)

庁舎管理費 4,093万5千円

(第2庁舎駐車場整備工事請負費 1,040万円)

地域情報化推進費 2,356万4千円

地籍調査事業測量委託料 1億589万円

コミュニティバス等運行業務委託料 792万円

JR 南部駅バリアフリー工事負担金 1,200万円

地方バス路線運行維持対策費 796万6千円

賦課徴収費(電算業務等委託料) 2,218万4千円

■民生費 14億4,406万3千円(15.1%)

社会福祉協議会補助金 3,200万円

社会福祉総務費(扶助費) 2億171万3千円

老人福祉施設事務組合負担金 2,276万2千円

保険医療費(扶助費) 8,341万7千円

国保事業会計等への繰出金 3億8,683万7千円

児童福祉総務費(扶助費) 1億2,371万円

保育所費 3億4,822万6千円

■衛生費 9億7,395万6千円(10.1%)

公立紀南病院組合分賦金(新病院分) 9,940万円

公立紀南病院組合分賦金(経常経費) 2,700万円

一般廃棄物収集運搬処理委託料 6,600万円

田辺市周辺衛生施設組合負担金 1億5,462万2千円

ごみ焼却場維持補修工事請負費 2,000万円

最終処分場工事請負費 2億8,355万円

■農林水産業費 18億9,768万7千円(19.8%)

和歌山の果樹ブランド強化対策事業補助金 133万9千円

次世代に優しい園地創り事業補助金 98万9千円

日本一うめ産地支援事業補助金 5,351万4千円

南紀用水事業負担金 3億2,160万5千円

西本庄地区農業用水施設工事請負費 9,000万円

中山間地域等直接支払交付金 1億5,337万6千円

小倉谷地区農免農道整備事業費 1億9,600万円

黒潮ルーツイン区域農用地総合整備事業負担金 1億5,708万円

農業集落排水事業特別会計への繰出金 2億661万6千円

林道東神野川木の川線開設工事請負費 1億3,262万2千円

南部漁港施設整備工事請負費 1,890万円

岩代漁港施設整備工事請負費 1億2,225万円

南部漁港海岸津波危機管理対策緊急工事請負費 3,150万円

大目津漁港海岸津波危機管理対策緊急工事請負費 8,365万円

■商工費 8,659万2千円(0.9%)

国民宿舎耐震補強工事請負費 1,380万円

みなべ町商工会補助金 1,500万円

鶴の湯特別会計への繰出金 1,528万1千円

みなべ観光協会補助金 610万円

■土木費 10億9,238万5千円(11.4%)

県道改修負担金 2,658万円

町道維持補修工事請負費 1,900万円

町道改良事業費 7,935万3千円

大木下谷線道路改良工事請負費 1,900万円

中島北線道路改良工事請負費 790万円

高速道路関連工事負担金 3,180万円

町道名の内線改良工事請負費 1億2,952万円

町道新設開南部川線工事請負費 3億3,750万円

町道滝線工事請負費 8,617万9千円

公共下水道会計への繰出金 1億7,069万8千円

晩稲団地集落排水接続工事請負費 300万円

■消防費 2億5,326万3千円(2.6%)

日高広域消防事務組合負担金 1億9,908万6千円

■教育費 13億4,033万1千円(14.0%)

南部小学校改築事業費 7億8,642万5千円

南小2号館解体撤去・教育環境整備工事請負費 3,100万円

岩小校舎改築事業基本計画策定委託料 200万円

上中トイレ修繕工事請負費 630万円

南部公民館雨漏れ補修工事請負費 56万4千円

晩稲グラントイレ撤去工事請負費 30万円

■災害復旧費 2,600万4千円(0.3%)

■公債費 15億7,747万8千円(16.5%)

町債(元金、利子)を返済するための費用

■予備費 1,000万円(0.1%)

平成19年第1回議会定例会

役場機構改革に伴う関係条例の一部改正などを可決

平成19年第1回議会定例会では、各会計の平成19年度当初予算案のほか、役場機構改革に伴う関係条例の一部改正案、各会計の平成18年度補正予算案など24議案が上程され、慎重審議された結果、いずれも可決されました。

なお、定例会の冒頭、寺本文雄議員(晩稲)に、15年以上在職し地方自治の振興発展に寄与した功績を称える全国町村議会議長会長からの表彰状が伝達されました。寺本議員は平成3年2月、南部川村議会議員選挙(当時)で初当選されました。



寺本文雄議員

県町村議会議員等公務災害補償組合規約の変更について 「収入役」を「会計管理者」に改めるなどの地方自治法の改正、また、4月1日から組合に御坊市が加入することに伴い、規約の一部を改正することが可決されました。

県市町村非常勤職員公務災害補償組合規約の変更について 御坊日高老人福祉施設事務組合規約の変更について 日高広域消防事務組合規約の変更について

以上3議案とも、地方自治法の改正に伴い、規約の一部改正が可決されました。

平成18年度鶴の湯特別会計補正予算(第1号) 歳入歳出予算にそれぞれ370万円を追加し、総額6109万4千円とすることが可決されました。

歳入は使用料(宿泊料)、歳出は宿泊施設業務委託料です。

特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について

介護認定審査委員会委員の報酬(月額)の額を改正することが可決されました。

町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について 条例中の扶養手当に関する条文案を改正することが可決されました。

町組織機構改革に伴う関係条例の整備に関する条例の一部を改正する条例について 町組織の機構改革を行い、7月1日付で、現在の13課(出納室・議会事務局・教育委員会を除く)を次の9課(同)に改めることに伴い、関係する条例の一部を改正することが可決されました。

総務課、住民環境課、税務課、保健福祉課、上下水道課、産業課、うめ課、建設課、検査室各課(室)の仕事内容などについては、追って広報紙などで詳しくお知らせします。

町道路線の廃止について 町道路線の認定について 平成17年度、18年度と、道路台帳の補正と統合業務を行ったことにより、現在の町道、790路線をいったん廃止、改めて新規路線も加え891路線を認定することが可決されました。

人権擁護委員、立田さんが退任、生駒さんが就任 行政相談委員、赤坂さんが退任、西川さんが就任

町には法務大臣から委嘱された人権擁護委員は5人、総務大臣から委嘱された行政相談委員は2人おられます。

人権擁護委員 人権擁護委員、立田圭一郎さん(北道)が3月31日付で退任されました。立田さんは旧町当時の平成12年9月に就任以来、町民の人権を守るため誠実に務めてこられました。



立田圭一郎さん

後任として、4月1日付で生駒武敏さん(埴田)が就任されます。生駒さんは「微力ですがお役に立てれば幸いです。懸命に務めますのでよろしくお祈りします」と話しています。



生駒武敏さん

行政相談委員 行政相談委員、赤坂敏雄

さん(東本庄)が3月31日付で退任されました。赤坂さんは旧村当時の平成9年4月に就任以来、町民の身近な相談窓口として、また町民と行政機関との意見交換役として誠実に務めてこられました。



赤坂敏雄さん

後任として、4月1日付で西川亮輔さん(西本庄)が就任されます。西川さんは「私自身も勉強しながら町民と行政の橋渡し役として務めさせていただきます」と思っています」と話しています。



西川亮輔さん

町は原則として毎月第2木曜日、人権相談・行政相談をお受けしていますので、ご遠慮なくご相談ください。くわしくは総務課(72・2015)へ。

平成18年度一般会計補正予算(第6号) 歳出額と主な内容

項目	補正額	主な内容
総務費	620万円	奨学金貸付基金繰出金 100万円 生涯学習推進基金積立金 100万円 ほか
民生費	389万2千円	介護保険特別会計へ繰出金 295万7千円 ほか
衛生費	77万5千円	公立紀南病院組合負担金 327万5千円 生ごみ処理機設置助成金の減額 250万円
農林水産業費	3,111万9千円	農道志礼線改良工事請負費の減額 2,273万9千円 岩代東部地区かんがい排水事業工事請負費の減額 241万1千円 ほか
土木費	1,039万4千円	町道改良用地購入費 855万1千円 ほか
消防費	120万円	木造住宅耐震診断改修補助金の減額 120万円
災害復旧費	1億1,881万5千円	現年発生農業施設災害復旧工事請負費の減額 9,420万円 ほか
公債費	330万円	町債利子分 330万円
歳出合計	1億2,657万3千円	

決されました。

平成18年度一般会計補正予算(第6号) 歳入歳出予算からそれぞれ1億2657万3千円を減額し、総額96億7786万3千円とすることが可決されました。

歳入は、減額が地方交付税327万3千円、国庫負担金1597万7千円、県補助金4261万2千円、町債6920万円など、増額が教育費寄付金200万円などです。

歳出は上表の通りです。

また、衛生費・環境アセスメント委託事業、農林水産業費・小倉地区農免農道整備事業など9事業が平成19年度へ繰り越されて実施されるため、その費用2454万4千円を繰り越すことが可決されました。

平成18年度一般会計補正予算(第7号) 衛生費・ごみ焼却場維持補修及び改修事業などが平成19年度へ繰り越されて実施されるため、その費用8544万円を繰り越すことが可決されました。

成19年度へ繰り越されて実施されるため、その費用3億4507万8千円を繰り越すことが可決されました。

平成18年度介護保険特別会計補正予算(第2号) 歳入歳出予算にそれぞれ381万2千円を追加し、総額9億8122万5千円とすることが可決されました。

歳入は一般会計からの繰入金295万7千円などです。

歳出は、介護保険システム改修委託料381万2千円、居宅介護サービス給付費900万円など、また施設介護サービス給付費は910万円減額されます。

平成18年度公共下水道事業特別会計補正予算(第3号) 公共下水道建設事業の一部が平成19年度へ繰り越されて実施されるため、その費用2454万4千円を繰り越すことが可決されました。

平成18年度一般会計補正予算(第7号) 衛生費・ごみ焼却場維持補修及び改修事業などが平成19年度へ繰り越されて実施されるため、その費用8544万円を繰り越すことが可決されました。

西本庄地区農業集落排水事業推進委員会へ感謝状

3月14日水、山田町長から西本庄地区農業集落排水事業推進委員会(吉本實夫委員長)に感謝状が手渡されました。

同委員会は農集排水事業に地区全体で取り組もうと平成7年5月に発足。以来、各戸へPRに回るなど努力を重ねてきました。その結果、16年4月の供用開始から3年間で加入(つなぎ込み)率が8割近くにになりました。3月末で供用開始後3年が経過したことを区切り、同委員会が解散するにあたって感謝状を贈ったものです。



町長室を訪れた西本庄区の推進委員さん

農業・漁業振興のリーダー役に 農業士8人・漁業士1人が新たに認定されました

2月13日(火)、和歌山市で、平成18年度県農業士・グリーンワーカー・漁業士認定式が行われ、次の皆さんがそれぞれ新規に認定されました。(敬称略)

地域農業士 田中道代(東岩代)、芦裕真弓(熊瀬川)、棒引やすみ(清川)

青年農業士 田中春生(山内)、関本宗(熊岡)、裕小四郎(同)、岡田圭史(晩稲)、上裕秀規(高野)

指導漁業士 向井一二(堺)

農業士、漁業士とも、地域の農業や漁業の振興のためリーダー的な役割を担っている方を県知事が認定しています。

ちなみに今回の認定により、町内の農業士は78人(指導10人・地域46人・青年22人)、漁業士は4人(指導2人・青年1人・女性1人)になりました。



# 祝

## 平成18年度みなべ町

### スポーツ賞・文化賞の皆さん

3月15日(木)、平成18年度スポーツ賞・文化賞の授与式(体育協会・文化協会主催)が生涯学習センターで行われました。この賞は、18年度に各種スポーツ・文化活動で活躍された方々に贈られたものです。受賞されたのは次の皆さんです。なお、学年は3月15日現在です。(敬称略)

#### 文化顕彰

コンクール名	成績	氏名	学校名	学年
「宇宙の日」記念行事 全国小学生・中学生 作文絵画コンテスト	絵画の部 文部科学大臣賞	西山純世	上南部中	3

#### 文化賞

大会名 コンクール名	成績	氏名	学校名	学年
全国書画展覧会	特選	横畑結規	南部中	1
第66回全国教育美術展	特選	早川好美	同	2
第43回全国中学生 海の絵画コンクール	入賞	久保悦世	上南部中	1
第34回全国高校書道展	特選	横畑育久	田辺高	1
NHK 全国学校 音楽コンクール 全国コンクール	優良賞 田辺高校 合唱部	武田涼子 中野光 植野麻里子 大久保栄里 寺本圭佑 中川貴文 村上大地 山本真也 岩崎洋平 森本早智	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	1 1 2 2 2 2 2 2 3 3

#### 文化奨励賞

大会名 コンクール名	成績	氏名	学校名	学年
第58回書初会 硬筆の部	特選	久保絢生 並木美優 谷本実香子 桂有希奈 宮本若奈 前田紀子	岩代小 南部小 同 同 同 上南部小	2 2 3 4 4 4
	準特選	濱崎芽 坂口結絵 辻利絵 大木沙織 岡崎渚 丸山純 岡崎里穂 榎本真菜 安井悠	南部小 同 同 上南部小 同 同 同 同 同	3 4 5 1 2 2 3 6 6
毛筆の部	特選	森下真純	南部小	3
	準特選	丸山由梨乃 米田葉月	岩代小 同	4 4
県小中学生 珠算競技大会	3年生 団体優勝	木村美結 楠木萌絵 森下真純	南部小 同 同	3 3 3
	4年生団体優勝 個人総合優勝	津村知里 中野未稀	上南部小 南部小	4 4
	4年生以下 読上算優勝	森彩菜	同	4

#### 文化奨励賞

大会名 コンクール名	成績	氏名	学校名	学年
県小中学生 珠算競技大会	5年生 団体優勝 個人総合優勝	石橋澗 井上智絵 友淵恵子	岩代小 南部小 同	5 5 5
	6年生 団体優勝 個人総合優勝	桂芽以 山本真衣 山本晴奈	同 同 同	6 6 6
	中学生団体優勝	阪口衣里	南部中	3
近畿小中学生珠算 競技大会	1年生個人 読上暗算3位	池添美紗貴	上南部中	1
	3年生個人3位	池添早紀子	同	3
県学校美術展	特選	石橋澗 山本真衣 瀧尻涼 山下諒子 深山世理奈 植野恵理奈 森まどか 前田安衣梨 前芝早紀	岩代小 高城小 同 南部中 同 上南部中 同 高城中 清川中	5 1 6 2 3 3 3 2 1
県科学作品展	奨励賞	大野沙恵 升崎慎二 平野航一朗 米澤里奈 西山和範	南部小 同 同 高城小 上南部小	1 3 6 2 6
私たちのくふう展	(財)雑賀技術研 究所会長奨励賞	西山和範	上南部小	6
第24回県学校 人権の花運動	優秀賞	児童会美化 部・5年生	清川小	
愛鳥週間ポスター コンクール	特選	鈴木里佳	南部中	2
第15回わかやま ソフトウエアコンテスト	最優秀賞	草分裕也	同	3
第43回中学生海 の絵画コンクール	佳作	鎌田勝次 大野弥生	上南部中 同	2 2
私が見つけた文化 遺産絵画コンクール	特選	久保孝代	同	2
第73回NHK全国学校 音楽コンクール県大会(合唱)	銀賞	神谷織衣	日高高	3
第42回県高校邦楽連 名定期演奏会(箏曲)	優勝	清水真理子	同	3
県農業クラブ 連盟大会	意見発表・文化 生活の部優秀賞	石橋弘次	南部高	2
	プロジェクト発表 文化生活的部 最優秀賞	庄司美穂	同	3
	環境の部最優秀賞	水崎亜由美	同	3
	食料の部 最優秀賞	寺本和貴 深山剛	同 同	3 3

#### スポーツ顕彰

大会名	成績	氏名	学校名	学年
全国高等学校少林寺拳法大会	女子団体演武優勝	堀口美里	神島高	2

#### スポーツ賞

大会名	成績	氏名	学校名 (住所)	学年
少林寺拳法大会	7級の部 優秀賞	小谷啓介 小西悠介 沖見史哉 龍神壯汰	岩代小 南部小 同 同	2 2 2 2
少年全 錬成大会	5級の部 優秀賞	宮崎太一 西山誠志 葛城樹	同 上南部小 南部小	3 4 5
	3級の部 優秀賞	濱田絢子 鈴木しおり 松本拓也 和田吉史 西山和範	同 同 上南部小 同 同	6 6 5 5 6
	2級の部 優秀賞	西山千香 沖見祐紀	同 南部小	6 6
	小学 生団体の 優秀賞	小谷直也 山堂前龍一 萩野丹音 西畑友里恵 山本尚章 西畑慶一 谷川美芳 崎山晴佳	岩代小 同 南部小 同 同 上南部小 同	4 6 4 5 5 5 5
県民体育大会 少林寺拳法演武	一般 団体の部 優勝	江向泰紀 久保富一 竹中恵介 堀口敏寿 三前智亮	西岩代 東本庄 晩稲内 山北道	
スポーツ少年団 近畿大会	ブロック優勝 南部 バレーボール スポーツ 少年団	濱中結衣 山中優奈 木田飛鳥 辻由結 辻利絵 山田莉沙 山中春香 馬場本麻里 和田穂乃香 安井悠愛 安井愛	南部小 同 同 同 同 同 同 上南部小 同 同 同	4 4 5 5 5 5 5 4 5 6 6
第37回ジュニアオリ ンピック陸上競技大会	2年女子 砲丸投げ4位	大崎かな	南部中	2
全国高等学校引選 手権大会	ベスト8	中野広貴	田辺高	2
全国高等学校少林 寺拳法大会	女子団体演武4位	大島芳枝	同	3
第88回全国高等学 校野球選手権大会	ベスト4	竹中孝昇	智辯学園 和歌山高	3
全国高等学校弓道 通信大会	第3位	中川ふくみ	日高高	3
近畿高等学校 陸上競技選手権大会	2年男子 5000m優勝	中村悠二	同	2
秋季近畿地区高等 学校軟式野球大会	優勝	石橋拓実 井戸大暉 片山賀豊	南部高 同 同	1 1 1

#### スポーツ賞

大会名	成績	氏名	学校名	学年
秋季近畿地区高等 学校軟式野球大会	優勝 南部高校 軟式野球部	藤六優南 原征麻同 安井仁志同 井出永哉同 柏木研哉同 九谷青孝同 棒引勇人同	南部高 同 同 同 同 同 同	1 1 1 2 2 2 2

#### スポーツ奨励賞

大会名	成績	氏名	学校名	学年
県民体育大会 少林寺拳法演武	5年生4級以下 の部・優勝	中村心哉 羽柿健大	岩代小 同	4 4
第6回県小学生陸 上競技選手権大会	男子4年生以下 走り幅跳び1位	愛川元気	同	3
県秋季陸上競技選 手権大会	走り高跳び優勝	中園祐太	南部小	6
県新体操チャイル ド選手権大会	3.4年生の部優勝	林和悠	同	3
第20回県中学校 秋季陸上競技大会	5.6年生の部優勝 男子走り高跳び1位 男子円盤投げ1位	小松智香 花野涼介 松川宗暉	同 南部中 同	6 2 2
第58回県中学校 総合体育大会 ソフトテニス	団体1位 南部中学校 ソフトテニス部	石坂健太 本垣雄平 阪本皓介 谷口野貴 萩野下貴 森吉水貴	同 同 同 同 同 同	3 3 3 3 3 3
陸上競技	1500m 1位 男子砲丸投げ1位	中嶋司 日置真啓	上南部中 同	3 3
第55回近畿中学 校総合体育大会 バレーボール	第3位 南部中学校 バレーボール部	小松亜須加 西川彩香 森田あかね 荒堀恵和 阪本晴菜 辻若諒 辻下野真 猪野諒江 岩橋江帆 山田千草	同 同 同 同 同 同 同 同 同 同	1 1 2 2 2 2 2 3 3 3
第15回県 新体操中学校大会	団体1位 中学校部 新体操部	西村和香 石橋啓子 大橋本果 橋本由花 寺小松由似	同 同 同 同 同	1 2 2 3 3
U14県クラブチャ ンピオンシップ バレーボール大会	優勝 オール日高	久安保景 永井智子 前田安衣梨 榎本愛奈 片井智久 小井友一 中井貴章 中山直樹 西野徳良	上南部中 高城中 同 清川中 同 同 同 高城中 清川中	2 1 2 2 3 3 3 3 3
全日本少年 軟式野球大会 県予選	優勝 日高 オールスターズ	片井智久 小井友一 中井貴章 中山直樹 西野徳良	同 同 同 同 同	3 3 3 3 3

別れは悲しいけど、これからはがんばるねと、元気に演奏する卒業生たち



### ふるさとを大切にしてください 別れの季節、339人が旅立つ

3月は別れの季節。9日(金)、各中学校で、22日(木)・23日(金)、各小学校で卒業式が行われ、339人の児童生徒が旅立ちました。

清川中学校では、塩崎善彦校長が卒業生に「自分自身を大切にしてほしい。ふるさと清川を大切にしてほしい」と2つのお願いをしました。

そして、在校生が「桜」を歌って卒業生を送りました。卒業生は全員が舞台上がり、清川太鼓を元気よく演奏して、先生、在校生に別れの言葉を述べました。



### お年寄りと料理で交流 南部小5年生がふれあい調理教室

3月5(月)、6日(火)、南部小学校でふれあい調理教室が行われ、5年生が町長寿クラブのお年寄りと一緒に料理を作りました。5日は1組、6日は2組の子どもたちと、長寿クラブ女性部のメンバーそれぞれ7人が参加しました。

メニューはロールサンド、サツマイモとリンゴ煮で、子どもたちはクラブ員の指導を受けながら、一生懸命にキュウリやリンゴなど切っていました。その後、出来上がった料理を囲んで、わいわいと祖母と孫のように雑談しながら試食していました。



### 女性農業者が接ぎ木講習会 備長炭製炭者が選別講習会

2月21日(水)、女性農業者「梅」セミナーがうめ21研究センター(東本庄)で開かれ、女性農業者約70人が苗木接ぎ木実習を行いました。

参加者らは、良い穂木の選び方や癒着させる面の切り方、育て方などを学びました。



また、癒着面を切り出す作業に苦労しながらも接ぎ木に挑戦しました。なお、3月9日(金)にはセミナー最後の講座が行われ、土づくりなどを学びました。

2月22日(木)、町備長炭生産者組合が、(株)三前商店、(株)小西木炭店、森林組合の協力を得て、炭の選別講習会を開きました。

昨年、紀州備長炭が商標登録されて、消費者の目も厳しくなったことから開かれたもので、さらなる品質向上のため、製炭者側と業者側から見た選別の仕方について話し合いました。



### 迫力ある劇「天狗の火あぶり」に大喝采 はぐるま座が公演

3月18日(日)、劇団はぐるま座公演(『天狗の火あぶり』みなべ公演を観る会主催)が南部小学校体育館で開催され、来場者約300人が詩人・故磯永秀雄さんの童話の世界に引き込まれました。

劇「天狗の火あぶり」は、山から下りてきた天狗が居眠りをしているうちに村人に捕らえられ、そこに庄屋さんが現れ、「いつも悪事をしているのは天



天狗が火あぶりに、しかし...

狗だ」と火あぶりにしてしまいます。しかし、火は天狗の好物、火を食べてしまいました。代わりに、自分の悪事を天狗になすりつけてきた庄屋さんが縛られて、めでたし、めでたし。他にも、大型立体紙芝居(ペープサート)の「鬼の子の角のお話」や朗読劇「花咲く桃の木の下で」、詩の朗読が披露され、来場者から「良かった」と大喝采をあげました。

また、開演を前に、団員の為定卓也さんが宣伝をかねて町内各保育所を回り、「鬼の子の角のお話」の紙芝居をしてくれました。

愛之園保育園で紙芝居をする為定さん



### これが私たちの卒業式 南高合唱部定期演奏会

3月18日(日)、南部高校合唱部が第7回定期演奏会をふれ愛センター(東本庄)で開き、多くの地域の人を楽しませてくれました。

演奏会は、同校校歌で開演、「サザンオールスターズ・メドレー」やミュージカル『ライオンキング』など4ステージに分けて行われました。

南部高校の卒業式は、3月1日(木)に行われましたが、合唱部3年生にとってはこの演奏会が本当の卒業式。最後に3年生4人だけで舞台上立ち、「夜空ノムコウ」を歌い、先生や後輩、家族らに感謝の言葉を述べました。



### 「桜樹」が観客を魅了する ライブコンサート in 生涯学習センター



2月26日(月)、武市佳訓さん(晩稲)と大橋なつみさん(有田川町)でつくるアマチュアユニット「桜樹(おうじゅ)」が生涯学習センター(谷口)視聴覚ホールでライブコンサートを開き、定員80席を超える120人が来場しました。

当日は、大橋さん作詞作曲の「アザミソウ」「DREAM」「永遠のSTORY」など6曲を熱唱しました。曲の合間には、2人の出会いのきっかけなどの楽しいトークも織り交ぜ、観客からは大きな拍手と声援が上がりました。

なお、視聴覚ホールは旧南部川村議場だったところを改修して、講演会や発表会などに有効利用しています。

### 本物の舞台芸術体験事業 高城小中の児童生徒が体験



農民役を演じる児童生徒たち

3月5日(月)、高城中学校で、プロの歌舞伎俳優らによる「本物の舞台芸術体験事業」が行われ、高城小・中の児童生徒や地域の人々が本物の歌舞伎の舞台を鑑賞しました。また実際に児童生徒も舞台を体験しました。

当日は、3部に分けて行われました。第1部では、児童生徒8人が舞台上がり、戦後間もないころの日本の生活様式を学びました。第2部では、別の8人が舞台装置の組み立てを体験。第3部の歌舞伎公演では、冒頭で10人が農民役で出演し、観客から拍手と声援が上がりました。

終演後、みなべ川森林組合と紀州みなべ梅干生産者組合が俳優らに備長炭と梅干を贈り、みなべの特産品をPRしました。



## 子育ての基本は「待ってあげること」。上南部保育所で子育て講演会、音楽発表会も



2月27日(火)、上南部保育所で子育て講演会が行われました。参加した保護者は、講師の㈱チャイルド本社保育絵本研究室長井上茂雄さんが語る「子育てには温かい食事と温かい言葉が何より大切。そして、『待ってあげること』。子どもにとって絵本を読んでもらう時間は親の愛情を感じる時間で、それは幼児期が一番いい。たくさん絵本を読んであげてください」という話に聴き入っていました。

その後、園児たちの音楽発表会も行われました。園児たちは一生懸命練習してきた歌や楽器演奏を、お父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんに元気いっぱい披露しました。

## 今年も晩稲青年団敬老慰安演劇大会で、若い衆の熱演にやんやの喝采！

3月17日(土)の昼夜2回、晩稲青年団敬老慰安演劇大会が晩稲区民会館で行われ大勢の区民でにぎわいました。

当日は白梅幼稚園児の演技、梅若一座の「郡上おどり」、カラオケ、晩稲議員(役員)の踊り、青年団の演劇「当世流 播州皿屋敷」(監督・演出 田端憲一さん)などが披露されました。中でも、約100年も前から続けられているという青年団の演劇は、その長い伝統を受け継いだ団員たちの熱演で、来場者を大いにわかせました。



## 若者たちにパソコンを教えに行きます。清川の谷さんが海外協力隊で南アフリカ共和国へ



(谷さんは左から3人目)

3月19日(月)、4月から青年海外協力隊員として南アフリカ共和国へ派遣される谷好美さん(清川)が、独立行政法人・国際協力機構(JICA)の職員と共に、山田町長を表敬訪問しました。

谷さんはパソコンインストラクターとしての経験を生かし、現地で2年間、若者たちにパソコン操作などを指導します。「不安もあるが、何とかできるさと思ってがんばりたい」という谷さんに、町長は「南アフリカのために貢献するという気概に感激しました。体に気を付けてがんばってください」と激励の言葉を贈りました。

## 4月から海洋投棄ができません 梅・調味残さの適正処理研修会へ150人参加

3月20日(火)、梅の調味残さの適正処理に係る研修会が生涯学習センター(谷口)で開かれ、梅加工業者など約150人が出席しました。

この研修会は、4月から梅干を味付けするときにはできる調味廃液などが海洋投棄できなくなることを受けてのもので、3月13日(火)には西牟婁振興局(田辺市)でも開催されました。研修会では、田辺保健所が梅加工業者を対象に行った実態調査の結果の公表や、産業廃棄物の適正処理、工場排水の適正処理等水質保全についての講習が行われました。また、紀州みなべ、紀州田辺の両梅干協同組合の取り組みの紹介や、廃液の共同処理などの提案もありました。

なお、この研修会は今後も、具体的な処理方式などを協議、勉強するため開催される予定です。



# としよかん通信



町立図書館(ゆめよみ館)  
上南部分館(生涯学習センター内)  
TEL 72-1410  
TEL 74-3334

## 各公民館 分館に続いて 岩代分館、ゆめよみ館で 図書館員おすすめの本 80 冊展示

岩代分館 4月3日(火)・4日(水)  
ゆめよみ館 4月5日(木)~8日(日)  
(おはなし会は 4月7日(土)昼2時から)

いつも本に接している図書館員選りすぐりの本ばかり、絵本から大人の読み物まで幅広く約80冊を取り揃えました。この機会にぜひ手にとってご覧ください。

本は、展示終了後、貸し出しできますので、どんどん予約してください。

本は、魔法の国へのパスポート  
4月23日は「子ども読書の日」  
4月27日~5月12日は「子どもの読書週間」  
でも、この日だけ、この週間だけ本を読んだらいいというのでは、もちろんありません。図書館の本をたくさん読んで、あなたにとって魔法の国へのパスポートになる本を見つけてください。

### 松下恭子さんが絵本を自費出版



まあいる窓の向こうにいたのは、だあれだ?

この広報4月号の表紙のかわいい絵を描いてくれた松下恭子さんが、絵本「のぞいてごらん」を自費出版されました。ゆめよみ館と上南部分館にも寄贈してくれましたので、ぜひご覧ください。

### 今年も! 「落語ワールド」へようこそ!

4月21日(土)お昼1時30分~  
生涯学習センター(2階和室)  
(役場第2庁舎隣)



「なんなんだ!?なんでこんなに笑えるんだ!?」。そうなんです。生で聞く落語って最高におもしろいんです。今年もみんなで聞いて長生きしよう!

### こんな本、いかが?

ゆめよみ館・子ども向け

こよみともだち(ましませつこ) ぷかぷかティッチ(P・ルツナス) さあ、犬になるんだ!(C・V・オルバ・グ) 白いおうむの森(安房直子) 百まいのドレス(E・I・アリス) エロシェンコ童話集(ワ・I・I・I) この庭に 黒いミンクの話(梨木香歩) ザリガニが消える!?(谷本雄治) 絵で見るある港の歴史(A・ミッド) 12歳からの読書案内 海外作品



おまにぎになった

A・アーディゾーニ (岩波書店)

スーパーの冷凍食品のケースの中で迷子になってしまった小さなお人形。寂しくて寒くて危ないその中でなんとか過ごしているところを、ある日一人の女の子が見つけた…。ハッピーエンドがうれしいお話です。

ゆめよみ館・大人向け



お母さん、おふくろ、おカン  
文藝春秋編(文藝春秋)

重松清、上坂冬子、美輪明宏など各界の著名人8人が「母」について語った短編エッセイ集。働くことを生き甲斐としていた母。絶対にあきらめないことを教えてくれた母。それぞれの思い出が心にしみる一冊。

海に落とした名前(多和田葉子) 恋七夜(安部龍太郎) トリックスターから空へ(太田光) もう一日(ワ・ア・ア) 夫婦は、「ありがとう!」(橋田壽賀子) どうして勉強するの?お母さん(ほんの木編) 知的 手仕事 の達人たち(鶴見俊輔ほか) 昔ながらの暮らしの知恵。(加ツツ編) 生きていることを楽しんで(テ・ゲ・ゲ) 書は人なり(寺山旦中)

上南部分館・子ども向け

旅するヤギはバラードを歌う(J・M・G) あかちゃんのごきげんがよくなる12のわらべうたえほん(小林衛己子) おとうさんの庭(B・I・T・I・I)



よみがえれアサザ咲く水辺  
鷺谷いずみほか編  
(文) 総合出版

霞ヶ浦は、開発事業で草原は激減し、毎年アオコがわく「汚れた湖」になってしまった。「泳げる湖」に再生しようとプロジェクトが始まった。コンクリートの護岸から粗朶を編んだ消波堤に変え、アサザを植える。市民、学校、役所、漁協、森林組合など、地域全体を巻き込んだ息の長い環境復活へのチャレンジの物語。

上南部分館・大人向け

こんな時、あなたの保険はあっているのか?(清水香) さよなら、サイレント・ネイビー(伊藤乾) 海峡のアリア(田月仙)

### ゆめよみ館・4月のかれんだあ

- 2日(月) 休館
- 5日(木)~8日(日) おすすめの本の展示会
- 7日(土) わくわくタイム(10:30~)、おはなし会(14:00~)
- 9日(月) 休館
- 12日(木) ちいさいひとのためのおはなし会(10:30~)
- 14日(土) おはなし会(14:00~)
- 16日(月) 休館
- 21日(土) おはなし会(14:00~)
- 23日(月) 休館
- 26日(木) ちいさいひとのためのおはなし会(10:30~)
- 27日(金) 休館(4月末整理日)
- 28日(土) ビデオ上映会(10:30~)、おはなし会(14:00~)
- 29日(日) 休館(昭和の日)
- 30日(月) 休館
- 5月3日(木) 休館(憲法記念日)
- 5月4日(金) 休館(みどりの日)
- 5月5日(土) 子どもの日・開館します

上南部分館 おはなしの会  
4月11日(水)午後4時から

2月届出分・敬称略（「おめでた」「おくやみ」とも了承を  
いただいた方だけを掲載しています）

# お・め・で・た

# お・く・や・み

## 人のうごき 平成19年2月末現在（前月比）

		2月中の異動	
男	7,040人（-5人）	出生	14人
女	7,711人（-4人）	死亡	14人
人口	14,751人（-9人）	転入	23人
世帯数	4,655世帯（+9世帯）	転出	32人

## 町の下水道整備 （つなぎ込み）状況 （件）（2月28日現在）

公共下水	農業集落排水	本郷	106 / 129(82.2%) (前月比±0)
754 / 約1,300 (58.0%)	西岩代 110 / 129(85.3%) (前月比±0)	共和西	32 / 77(41.5%) (前月比±0)
(前月比+4)	東岩代 143 / 181(79.0%) (前月比+1)	西本庄	174 / 264(65.9%) (前月比+2)
	受領 33 / 35(94.3%) (前月比±0)	晩稲熊岡	88 / 364(24.2%) (前月比+5)
	共和東 211 / 260(81.2%) (前月比±0)		

## 高城小、食農体験学習で県農業教育賞



代表で賞状を受け取った児童会役員のみなさん

高城小学校が第16回県農業教育賞・奨励賞（県農業協同組合中央会賞）を受賞し、3月20日（火）、同校で賞状伝達式が行われました。この賞は、農業の実習体験を通じて、自然環境や食農文化、農業に関する教育を推進している学校に贈られます。

同校は、平成18年度、全校でサツマイモ、各学年ごとに稲やカボチャ、ミニトマト、キュウリなどを栽培。また、地域の人の協力で梅拾いや梅干づくり、梅枝の剪定にも挑戦しました。

児童会長の大前亜希穂さん（5年）は「稲刈りとか大変だったけど、こんな素晴らしい賞をもらえてうれしい」と喜んでいました。



稲刈りや梅の剪定をする子どもたち



## 清川Cが町ファミバド大会で優勝 谷村・小林ペアが 町バド大会で優勝

3月3日（土）、第3回町ファミリーバドミントン大会（主催町体育協会）が上南部小学校体育館で開催され、決勝で清川Cが高城Bを21対19で下して優勝しました。

また同月11日（日）、第3回町内バドミントン大会（主催同上）が南部中学校体育館で開催され、決勝リーグで谷村一行・小林恵子ペアが2戦全勝で優勝しました。



清川C（中本初美、後垣内恵子、大野慶子）



小林恵子・谷村一行ペア

## Takuが町男女混合ソフトバレーで優勝

3月1日（木）、第4回町内夜間男女混合ソフトバレー大会（主催同上）が上南部小・中体育館で開催され、決勝で、Takuがタイガーを2対0で倒して優勝しました。Takuのメンバーは次の皆さんです。

関本卓也、裕小四郎、松本崇、大野好美、林いずみ、山崎幸代、嵯山ハスリザ（敬称略）



Takuの皆さん

健康状態チェック&健康づくり情報入手のために  
今年もミニドックを受診しましょう!  
～受診申し込みは4月20日まで～



J Aみなべいなみの協力を得て、今年度もミニドック(総合健診)を実施します(無料)。

ミニドックを受診すれば健康状態をチェックできるだけでなく、健康づくりに役立つ情報を手に入れられます。

ぜひ受診して健康力をアップしてください。

対象の方(世帯)には案内を郵送しますので、ご覧の上、申し込んでください。また、申込用紙は各調査も兼ねていますので、受診希望の有無にかかわらず返送していただけますようお願いいたします。

申し込みの締切日は4月20日(金)です。

## ミニドックは

壮年期にかかりやすく、また悪化することが多い生活習慣病(成人病)を予防するための検査であり、普段医療機関にかかる機会のない方の、病気の早期発見と将来の発病予防に重点を置いています。

そのため、対象年齢を40歳～79歳(但し、大腸検診は40歳～69歳、子宮検診は20歳以上)としています。対象以外の方、また医療機関で受診中の方はご遠慮ください。

なお、80歳以上で、医療機関にかかっておらず、ミニドックをぜひ受診したいという方は、ふれ愛センターの保健師にご相談ください。

さあ、始めませんか? 健康・元気づくり!

## いきいき講座

### 「ステップ&エアロビクス」

4月10日(火)・24日(火) 受付 午後7:00～  
(講座は7:30～8:30ごろ)

ふれ愛センター・フララホールで

講師 雑賀あけみさん

(ペアール講師、白浜町在住・みなべ町出身)



気になり始めたお腹まわりの脂肪、二の腕のたるみ、気がついたときから何かを始めたいものですね。

いきいき講座で、心地よく汗をかいて、健康・元気づくりを始めませんか。始めたい方は、当日、直接、会場へお越しください。(受付時に血圧・体組成測定を行います)

動きやすい服装でおいでください。また、タオル、お茶、上靴などは各自ご持参ください。

## 乳幼児健診 (場所 ふれ愛センター)

健診名(対象乳幼児)	実施日	受付時間
4か月児健診 (平成18年12月生まれ)	4月17日(火)	13:00～13:30
1歳6か月児健診 (平成17年8月・9月生まれ)	4月25日(水)	13:00～13:30

## 予防接種 (場所 ふれ愛センター)

予防接種名	実施日	受付時間
B C G 予防接種	4月20日(金)	13:00～13:20
対象	生後3か月以上6か月未満のお子さん	
新二種混合予防接種 (麻しん・風しん)	4月24日(火)	13:00～13:20
対象	平成18年2月1日～3月31日生まれのお子さん と、生後12か月(1歳)～24か月(2歳)で麻しん・風しんの両方の予防接種を済ませていないお子さん	

対象のお子さんには案内状(問診票同封)を送ります。くわしくはふれ愛センター・保健師へ。

## 献血 ちょこっとボランティアしませんか にご協力をお願いします

4月13日(金) (南部ライオンズクラブ・町共催)

9:00～10:30(堺漁港)～12:00～14:00(榑ウメタ  
様駐車場)～14:30～17:00(はあと館前)

田辺赤十字血液センターからお願い

献血の際、恐れ入りますが、献血カードか、本人であることを証明できるもの(運転免許証など)をご持参ください。

## 今年度40・50・60・70歳になる皆さん、 節目の歯周病検診を受けましょう



町は、平成19年度(19年4月1日～20年3月31日)中に40歳、50歳、60歳、70歳になる皆さんを対象に、節目の歯周病検診を実施します。

生涯自分の歯でおいしく食べるため、ぜひ受診してください。(受診は無料です。但し、治療は自己負担)

受診期間は4月から来年3月までで、県内の歯周疾患検診実施医療機関で受診できます。

くわしくは、4月中に対象者へお届けする案内状(問診票・受診券同封)をご覧ください。

## 4月の保育所開放は、全園お休みです

はあと館(みなべ町社会福祉センター)トレーニング教室

4月6日(金)・13日(金)・20日(金)・27日(金) 18:00～21:00

とっておきの会 ～ふれ愛センター～

4月5日(木)・19日(木) 13:30～15:00

# くらしの情報

## 役場ダイヤルイン(直通電話)

お願い: 役場への電話は、時間短縮のためにも、できるだけ用事のある課の直通番号へかけてください。

第1庁舎	1階	町民課	72-2161
		保険課	72-2544
		税務課	72-2162
		環境課	72-3111
		水道納室	72-3085
	共通FAX	72-2596	
2階	総務課	72-2015	
	商工水産課	72-1337	
	企画管財課	72-2142	
3階	議会事務局	72-1334	
	FAX	72-1335	
	議事録	72-1334	
第2庁舎	1階	町民課	74-2400
		うめ課	74-3276
		農林課	74-3275
		建設課	74-3277
		共通FAX	74-2367
	2階	地籍調査課	74-3335
ふれ愛センター(保健福祉センター)	1階	健康福祉課	74-3337
		地域包括支援センター	74-8065
		FAX	72-1165
		FAX	74-8013
		健康福祉課窓口	72-5252
	1階	地域包括支援センター	72-5611
はあと館(社会福祉センター)	1階	健康福祉課窓口	72-5610
	1階	下水道課	72-3605
浄化センター(第1庁舎隣)	1階	FAX	72-4187
	1階	生涯学習課	74-3134
生涯学習センター(第2庁舎隣)	1階	中央公民館	74-3334
	2階	共通FAX	74-2418
	2階	学校教育課	74-2191
	FAX	74-3621	

青少年センター(住民会館)	72-4141
高城公民館(高城支所)	75-2455
清川公民館(清川支所)	76-2250
南部公民館	72-1400
南部公民館岩代分館	72-2127
図書館(ゆめよみ館)	72-1410
うめ振興館	74-3444
うめ21研究センター	74-2300
紀州備長炭振興館	76-2258
デイサービス ふれ愛センター	74-3337
デイサービス 特養梅の里	75-2618
デイサービス ゆうゆう館	72-5900
老人憩の家 二子の里	72-4455
シルバー人材センター	72-1389
高城診療所	75-2005
ごみ焼却場	72-3808
斎場	74-3150
日高広域消防南部出張所	74-3119
田辺広域休日急患診療所(田辺市民総合センター敷地内)	26-4909

## 税務課(TEL 72-2162)からお知らせ

### 軽自動車税の納期限は5月1日

区分	年税額		
自動車	総排気量が50cc以下	1,000円	
	総排気量が50ccを超え90cc以下	1,200円	
	総排気量が90ccを超え125cc以下	1,600円	
	三輪以上のもので、総排気量が20cc以上50cc以下	2,500円	
軽自動車・小型特殊自動車	二輪のもの(ポートトレーラー、側車付含む)	2,400円	
	三輪のもの	3,100円	
	四輪以上のもの	営業用乗用車	5,500円
		自家用乗用車	7,200円
営業用貨物車		3,000円	
小型特殊自動車	自家用貨物車	4,000円	
	もつばら雪上を走行するもの	2,400円	
	農耕作業用(トラクターなど)	1,600円	
(総排気量が250ccを超える)二輪の小型自動車	その他用(フォークリフトなど)	4,700円	
		4,000円	

軽自動車税は、毎年4月1日現在、右の原動機付自転車、軽自動車などを所有

している方に課税されます。今年度の納期限は、5月1日(火)です。4月中旬ごろ

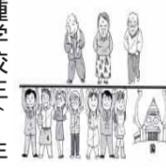
### 固定資産縦覧期間は4月2日～7月31日

みなべ町内に土地や家屋を持つていて固定資産税を課税されている方に限り、本人所有分だけでなく、町内の固定資産の評価額を縦覧する(見る)ことができる固定資産縦覧期間を、次の通り設けます。(但し、本人所有分・固定資

### 町民課(TEL 72-2161)からお知らせ

国民年金・学生納付特例制度申請は毎年必要です。学生納付特例制度は、国民年金保険料を納めることが困難な学生の納付が猶予される制度です。対象になる学生

大学生、各種学校生(1年以上の課程に限る)、国内にある海外大学の日本校で文部科学大臣が指定する課程在籍者(但し、学生本人の前年所得が一定額以上の場合は不可) 猶予を受けるために



### 町民憲章

わたしたちは日本一の梅の里 みなべ町の歴史と自然の恵みに感謝し だれもが住みたいと思える 新しいまちづくりへの誓いをこめてここに町民憲章を定めます

- 海山川の自然を愛し 美しいまちをつくります
- 産業に誇りをもち 活力あるまちをつくります
- 健康と安全を願い 笑顔あふれるまちをつくります
- 歴史に学び 香り高い文化のまちをつくります
- 交流の輪を広げ 互いに支えあうまちをつくります

町の花 うめ

町の木 うばめがし

町の鳥 うぐいす

町の魚 いわし

町民課へ在学証明書などを添えて申請が必要です。申請は毎年度必要ですので、前年度に続いて学生の方は必ず手続きしてください。 **30歳未満で低収入の場合は若年者納付猶予制度** また、30歳未満で、本人と配偶者の収入が一定以下の場合、申請をすれば保険料の納付が猶予される若年者納付猶予制度があります。収入額などは町民課へお問い合わせください。 **未納のまま申請しないと、障がいが残っても障害基礎年金が受けられません** 学生納付特例制度、若年者納付猶予制度とも、申請をせず、保険料が未納のままだと、不慮の事故などにより障がいが残った場合、

障害基礎年金などを受けることができなくなります。 **猶予・免除期間は、10年以内なら追納できます** 猶予・免除期間の保険料を、その期間後10年以内であれば、遡って納付(追納)することが出来ます。将来受

け取る老齢基礎年金を満額に近づけるためにも追納することを勧めします。 但し、猶予や免除を受けた期間の翌年度から3年を過ぎて追納する場合は、加算額が上乗せされますのでご注意ください。 **農林課(TEL 74-3275)からお知らせ** 中山間地域等直接支払制度は、急傾斜農地の耕作放棄地の発生を防止するため平成12年度に設けられました。制度では、集落全体で維持・管理していく協定(約束)をつくり、協定にそって取り組んだときに、その集落へ交付金が支払われます。ただ今、平成19年度から

新たに制度への参加を希望される方(集落)の申し込みを受け付けています。(この制度は個人では参加できません。各地域や集落でまとめてください) なお、以前に申し込みをし交付金の対象となっていない農地は、そのまま継続されますので、改めて申し込みの必要はありません。 **対象農地** 畑 傾斜15度以上 田 傾斜20分の1以上 **申し込み** 農林課(第2庁舎)へ、4月27日(金)までに申し込んでください **その他** 園地条件の判定など

### 県議会議員一般選挙

投票時間 朝7時～夕6時

**投票日 4月8日(日)**

期日前投票は3月31日(土)～4月7日(土) 朝8時30分～夜8時、役場第1庁舎で

但し、立候補者が定数(日高郡は3人)を超えない場合は選挙は行われません。

問い合わせは、みなべ町選挙管理委員会(総務課内、72-2015)へ。

企画管財課(TEL72-2142)からお知らせ

町営住宅の入居希望世帯(2戸)を募集

募集期間は4月2日(土)～16日(土)日除く

町営住宅入居希望世帯を募集します。募集期間は4月2日(月)～16日(月)です(土・日除く)。申し込みと問い合わせは、企画管財課へ。募集締め切り後、選考委員会にて審査を行い、優先入居の有無や抽選対象世帯などを決めます。(優先入居が無い場合は、抽選対象世帯による公開抽選を行います)入居申し込み資格 一年以上町内に住所がある、または勤務している、現に同居し、または同居しようとする親族がいる(但し、猪野南部(改良)は満51歳以上(昭和31年4月1日以前生まれ)の方が、障がいのある方は単身でも申し込み可能) 市町村税に滞納がない住宅に困窮していること が明らかである 入居契約時の敷金(家賃3か月分)、毎月の家賃が払える 申し込みに必要な書類 入居申込書(企画管財課に

あります)

入居募集住宅(猪野(南部)はオークワ南部店様近く、猪野(西部)は南部保育所周辺)

Table with columns: 団地名, 種別, 建設年度, 構造, 間取, 駐車場, 家賃(月額), 募集戸数, 入居対象世帯, 世帯の月収要件

世帯員全員の住民票 世帯員全員の平成18年度所得証明書(乳幼児・高校生は除く) 裁量階層とは、世帯員全員が51歳以上である世帯、または申込者本人が51歳以上で同居親族が18歳未満である世帯、障がい(1級)の程度が身体障害者手帳1級、4級所持者と同程度の方がいる世帯、同居親族に小学校就学前の子がいる世帯、などをいいます。

健康福祉課(TEL74-3337) 地域包括支援センター(TEL74-8065)からお知らせ

介護予防おたっしや運動教室

「我ら梅の里 寝込マンス」2期生募集中

対象は65歳以上、参加申し込みは4月7日まで

地域包括支援センターでも差し支えない方は、介護予防おたっしや運動教室(わかやまシニアエクスサイズ)・我ら梅の里寝込マンス2期生を次の通り募集します。 開催期間/時間 5月15日(火)～7月31日(火) 3か月間・毎週火曜日全12回/午後1時30分～3時30分 日程は都合により変更する場合があります。 対象 65歳以上で運動



「1、2、3、4」、元気に運動中の1期生の皆さん

世帯員全員の平成17年度・18年度市区町村税納税証明書(同上) そのほか町が必要とする書類(企画管財課で確認してください) 申し込み資格要件に該当しない場合、提出書類に不備がある場合は、受け付けできません。申し込みを希望される方は、提出前に企画管財課でご確認ください。

コムバス(デマンドタクシー方式)が4月1日から本格運行開始!



くわしくは、この広報紙と一緒に届けたチラシをご覧ください。

定員 20人(定員になり次第締め切ります) 開催場所 片町はあと館(社会福祉センター) 教室の内容 体力アップやバランス力の向上を目的に、中年に合った運動を中心に実施します。主に保健師がお手伝いします。 教室の流れ 各自集合、健康チェック(血圧測定など)運動など(約1時間)お茶会または昼食会(時々各自解散) 自己負担 お茶代・昼食代(実費) 申し込み 4月27日(金)までに地域包括支援センター・庄司へ電話で申し込みください。問い合わせも同センターへ。

飼い犬の登録と狂犬病集合予防注射の日程・場所

Table with columns: 日, 実施場所, 時間

Table with columns: 新規登録料, 予防注射&注射済票代

ワンちゃんはルールを守って飼いましょう

生後90日以内の犬は、生後90日が経過してから登録と注射を受けてください。犬の登録は、混合注射当日にできますが、混雑が予想されるため、前もって環境課で登録を済ませられることをお勧めします。 飼い犬が死亡したときや、犬の所在地、所有者の住所など登録内容を変更したときは、環境課に届出が必要です。

環境課(TEL72-3111)からお知らせ

犬の飼い主さん、狂犬病予防注射をお忘れなく

今年も4月に、飼い犬の登録と狂犬病の集合予防接種を左表の通り行います。生後91日以上の犬を飼っている方は、都合のいい場所、時間で受けてください。

予防注射時の注意点

注射に来られるときは、注射の事故を防ぐため犬を押さえることができる方が



連れて来ててください。犬は健康体であることが前提です。(注射前1週間は普段どおり調子のいいことを目安にしてください。) 次の犬は最寄りの動物病院でご相談の上、注射を受けることをおすすめします。注射の日に押さえられない人がいないとき

「狂犬病」は怖いんです!

平成18年、海外で犬に感染した日本人が、帰国後狂犬病を発症し亡くなる事例(輸入感染症例)が2例続きました。日本では昭和33年

慢性的な病気を持っている犬 最近治療や予防などの処置を受けた犬 興奮しやすい性格の犬 妊娠や発情などで普段と違う状態にある犬 なお、予防注射などの料金は左表下の通りです。 以降狂犬病の発生がなく、輸入感染症例も昭和45年以来、36年ぶりでしたが、狂犬病は依然として世界中の国々で発生しています。 万が一の発生時に、大流行を防ぐために次の2つがつけられています。 犬を登録する(登録は生涯1回です) 登録は、犬の飼育実態を把握し、万が一の狂犬病発生時の対応を迅速、適切に行うために必要なものです。犬を飼い始めたらず登録

して、鑑札を首輪につけてください。すでに登録されている犬については、登録する必要はありません。 狂犬病予防注射を必ず毎年1回接種する 予防注射は、犬がもしかまれても感染しないように免疫力をつけるためのもので、1年に1回注射しないと免疫は落ちます。 定期の集合予防注射を毎年1回受けて、注射済票を首輪につけてください。都合で受けられなかった場合は、動物病院で必ず受けてください。

その他

生後90日以内の犬は、生後90日が経過してから登録と注射を受けてください。犬の登録は、混合注射当日にできますが、混雑が予想されるため、前もって環境課で登録を済ませられることをお勧めします。 飼い犬が死亡したときや、犬の所在地、所有者の住所など登録内容を変更したときは、環境課に届出が必要です。

学校教育課(TEL74-2191)からお知らせ



いじめの「なやみいおう」、いつでも電話ついで... 命を絶つ子どもたち... 悲しいことをなく

Table with 3 columns: 相談機関名, 電話番号, 受付時間. Lists various consultation centers and their contact info.

すため、国や県、町が左表のような電話相談窓口を設けています。いずれもベテランの専門家の皆さんが、子どもや保護者からの相談を親身になつて聴いてくれます。も

下水道課(TEL72-3605)からお知らせ



4月から合併浄化槽の法定検査手数料が値下げされます

Table showing fee changes for wastewater treatment tank inspections. Columns: 検査手数料, 改訂前, 改訂後.

し、悩んでいたら、とにかく電話してみませんか。なお、町内の児童生徒には上記の電話相談窓口を掲載したカード(運転免許証ぐらいの大きさ)を3月上旬に渡しています。

生物の働きを利用しています。ですから、微生物が活躍しやすい環境を保つために維持管理することが大切です。

このほど法律で義務づけられている合併浄化槽の法定検査手数料が改訂され、4月1日から上表のように値下げされます。なお、法定検査は県指定の検査機関、(社)県水質保全センター(073-4393)へ。

おしらせいろいろ

4月16日、来年度卒業生を対象に和歌山市でUターンフェアが開催されます。来年度3月卒業予定の大学

生、短大生、高専生、専修学校生で県内の企業へのUターン就職を希望する方を対象に、企業人事担当者と個別面談を行うUターン

フェアが次の通り開催されます。お気軽にご参加ください。とき 4月16日(月)12時〜16時

現在17社の企業が営業職事務職 エンジニア、IT技術者などを求人中です。登録された方には求人情報などを提供します。また、誘致企業などへ登録者情報を提供することで、求職者と企業の橋渡しをします。

求人情報を提供。県がきのくに人材バンクへの登録者を募集中。県が、きのくに人材バンクへの登録者を募集中です。

平成19年度自衛隊募集集中。自衛隊が平成19年度自衛官を次の通り募集中です。幹部候補生(20〜26歳未満) 22歳未満は大卒・見込

含、大学院修士課程修了者(見込含)は28歳未満) 受付 5月11日(金)まで 試験日 1次5月19日(土)・20日(日)

年度の申告、納付手続きは、4月1日〜5月21日の間にお願いします。なお、今年4月1日から石綿(アスベスト)健康被害救済のための「一般抛出金」の申告、納付も始まります。

5月、石綿作業主任者講習会が開催されます。建設業労働災害防止協会県支部が、石綿作業主任者講習会を次の通り開催します。

事業主の皆さん、労働保険の申告・納付手続きをお願いします。労働保険(労災保険・雇用保険)は、労働者が安心して働けるように設けられたもので、事業主が保険料を申告、納付します。

労働関係の悩みやトラブルは県労働委員会へご相談を。県労働委員会は、個別労働関係紛争の斡旋を行っています。4月からは県知事の委任を受けて紛争に関する相談も受けることになりました。

4月の田辺社会保険事務所年金相談。2日・9日・16日・23日 19:00まで年金相談窓口の受付時間延長14日(第2土曜日) 8:30~16:00、年金相談窓口開設。

相談(無料) 困ったら、身近な民生児童委員さんにご相談を!

もし、生活苦、家族の介護、いじめなど困ったことがありましたら、身近な民生児童委員さんに遠慮なくご相談ください。親身に相談のつてくれ、また行政との橋渡しをしてくれます。

近くの民生児童委員さんのお名前やくわしいことは、健康福祉課(74-3337、または72-5252)へお問い合わせください。

4月の人権・行政・登記相談

とき 12日(木)13:30~15:30 ところ 役場第1庁舎(芝) 人権相談(人権擁護委員) 行政相談(国・県・町などへの苦情や要望)(行政相談員) 登記相談(和歌山地方法務局田辺支局職員)

教育相談(教育相談員) とき 毎週月~金曜日9:00~17:00 ところ 青少年センター(住民会館) 育児なんでも相談(保健師)

暮らしなんでも相談(町社協) とき 毎週月~金曜日9:00~16:00 ところ 片町 はあと館(社会福祉センター)

4月のハローワーク田辺巡回相談 17日(火)13:30~15:30、南部公民館(片町)で。相談員が求人情報を提供、また求職の相談を受けます。

4月の田辺社会保険事務所年金相談 2日・9日・16日・23日 19:00まで年金相談窓口の受付時間延長14日(第2土曜日) 8:30~16:00、年金相談窓口開設。

くわしくは、同事務所(田辺市朝日ヶ丘 24-0435)へ。

